

交通安全だより

二本松警察署 交通課

2023年7月1日 発行

夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動

～運転は ゆとりとマナーの 二刀流～

【運動期間】

7月16日(日)～7月25日(火)の10日間

運動の重点

- 1 こどもと高齢者の交通事故防止
- 2 道路横断中の交通事故防止
- 3 飲酒運転、無免許運転及び速度超過など悪質・危険な運転の根絶
- 4 自転車の交通事故防止とヘルメット着用・保険加入の促進
- 5 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

この時期は、暑さや行楽等の疲労による集中力の低下、開放感からの無謀運転等による重大な交通事故の発生が心配されます。

県民一人一人が交通ルールの遵守・正しい交通マナーの実践を習慣づけることにより、県民総ぐるみで交通事故を防止をしましょう。



安全運転のアドバイス

ハイドロプレーニング現象ってなに!?

水の溜まった路面などを高速走行中、タイヤと路面の間に水の膜ができて摩擦力が失われ、タイヤが水に浮いた状態となり、ハンドル操作や減速など全ての制御ができなくなることです。

ハイドロプレーニング現象を防ぐには…

◎ タイヤなど車両の点検整備の徹底、摩耗したタイヤはスリップしやすくなりますので、タイヤの点検整備をしっかりとしましょう。

◎ 晴れの日よりも速度を落とし、車間距離を十分とって運転する

速度が高いほど、ハイドロプレーニング現象は発生しやすくなります。

(路面が濡れているときは、乾燥した路面に比べてスリップしやすいことや、ブレーキを踏んでから車が停止するまでの距離が長くなるため、事故の発生が高まります。)



二本松警察署

